

GET ME OUT OF HERE

ゲ
ッ
ト
ミ
イ
ア
ウ
ト
オ
ブ
ヒ
ア

柳谷暁彦 作品展

TOSHIHIKO YANAGIYA EXHIBITION

7.13 SAT 14 SUN 15 MON

会場／青森県立美術館コミュニティギャラリー

展示時間／10:00～18:00 (7月15日のみ 10:00～16:30)

パフォーマンス [14日 14:00～14:30] リーディング&ギター／柳谷暁彦 ウクレレ&トランペット／TK 映像音編集／兵庫修一

2019

入場無料

「質問」は誰に対しても平等に向けられる「コトバ」である。—— 柳谷 暁彦

一貫して「自らがここにいる」ことの意味を探り続けている柳谷暁彦。これまでは自身の意識や行動様式の根拠を、強い影響を受けてきたミュージシャン、映画監督、詩人、文学者、思想家、アーティスト、演劇人などを写し鏡として描き出してきた。それは柳谷という存在の確認作業でもあるが、むしろ、そこから主体をどのように社会へと位置づけ、世界に対してどのような態度をとるべきかの「主張」ともなっていた。ゆえにそれら作品は決して「自分探し」のメタファーではなく、柳谷と社会の関係性を示した世界模型であった。これまでの作品の多くは柳谷暁彦という一人の人間を回向返照し、その構成要素を抽出、様々な分析を加えながら表象化していくことを専らとしていたが、今回の新作群では「質問」という他者の声を手がかりとし、言い換えれば他者の視線によって主体とそれを取り巻く社会的な関係性を客観化していく。今回の問いは長らく寺山修司を支えた田中未知から発せられたもの。365個の質問が投げかけられた『質問』という1冊の本の中から、柳谷は14個の質問に回答することで「わたし」から「あなた(=社会)」へと様々な接続を試みていく。これまで「大きな物語」の中に自らを映し出すような作品を手がけてきた柳谷であるが、今回は一転して「小さな物語」の集積から、現代という時代／社会に生きる意義を見出そうとしているかのようである。

もし他人になれたら誰でありたいですか
 世界の中で最も公平に分配されているものは何ですか
 音楽に形があると思いますかもしあるとしたらどのような形をしていますか
 あなたは誰のためなら死ねますか

GET ME OUT OF HERE

こうした他者の発した問いから思考を深めていけば、それまで自覚されることのなかった自身の記憶や意識が覚醒されていく。柳谷もこれらの「質問」からの連想によって無意識の中に堆積する記憶を想起し、意識の連関構造として再生する。「私をここから連れ出して」と言わんばかりに意識の底から導き出された人々。それは柳谷のごく私的な人間関係の相関図でもあるが、そうした小さな関係の連鎖によって共同体が生まれ、その集合がやがて大きな社会を形成し、イデオロギーや権力、そして価値の方向性も定まっていく。だからこそ我々はもう一度、その最小の構成要素である「個」の生の営みに立ち戻り、自らの思想や態度を問い直していかねばならないことを、これら作品は教えてくれるだろう。田中未知の質問に対しての「正解」がないように、柳谷の作品もまた何か正しい「答え」を示すものではない。さらに言えば、そこに誰が描かれているかも一切問題ではなく、むしろ匿名性の強い個々の顔は能動的に世界に働きかけるイメージとして機能するものと言える。壁に描かれたグラフィティのようなマチエールで表現された自画像と肖像画だからこそ、我々はそれをひとつの「モデル」として、それぞれの記憶に引き寄せ、自らの関係性を想起し、そこから誠実な社会のありようを考えていくことができるのではなからうか。それは質問に答えることで新たに生じる問いかけ。すなわち柳谷から我々に送られる言葉のない質問に他ならない。

柳谷暁彦作品展「GET ME OUT OF HERE」に寄せて 工藤 健志(青森県立美術館学芸員)

柳谷 暁彦 やなぎや としひこ

- 1963 青森市生
- 1989 NY渡米 <'90帰国>
- 1998 天井棧敷「人力飛行機ソロモン青森編」参加
- 2001 韓国平澤市国際アートフェスティバル参加
- 2015 寺山修司の言葉展 参加
- 2016 アートでオン! 青い森のトボス 参加



2017 寺山修司幻想街劇「田園に死す」三沢編 参加

- 主な個展
- 1987 ギャラリーマヤ 初個展(東京)
- 2001 西衛器製作所ゼフィルス <'04 '05 '06>(青森)
- 2004 アートプロジェクト空間実験室 <'08>(青森)
- 2007 ワークショップ「文字の言葉」国際芸術センター青森
ワークショップ「音の言葉」青森県立美術館
作品展「振動する境界」青森県立美術館 コミュニティギャラリー
- 2013 オープンアトリエ「ギターヒコウヨ」青森県立美術館



2016 作品展「カゼニナビイテ」
青森県立美術館 コミュニティギャラリー



2015 作品展「graffiti!」
青森県立美術館 コミュニティギャラリー



2018 作品展「DESOLATION ROW」
青森県立美術館 コミュニティギャラリー



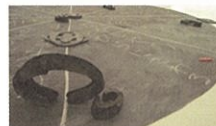
2017 作品展「ぼくの、じゆうのせかい」
青森県立美術館 コミュニティギャラリー



2014 作品展「RECEPTOR」
青森県立美術館 コミュニティギャラリー



2013 作品展「HPE {{{反映}}}'
青森県立美術館 コミュニティギャラリー



2012 作品展「HYAGUDON」
青森県立美術館 コミュニティギャラリー



2010 作品展「LANDS」
青森県立美術館 シアター



2008 作品展
「Dark was the night - Cold was the ground」
十和田市現代美術館



2007 作品展「呼吸する通路」
国際芸術センター青森



2017・2018 青森県立美術館「Our place」参加